

【平成 29 年度文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業】

## 地域日本語教室ボランティアのための 活動基礎講座

ボランティア教室で活動を始めたばかりの皆さん、「日本語学習支援って何だろう」とか「外国人の学習者と楽しく時間を過ごせるのだろうか」とか、様々な不安をお持ちではないかと思えます。そんな不安を抱いている方々のために、皆さんの日々の活動がより実り多いものになることを願って、今年度より「地域日本語教室ボランティアのための活動基礎講座」を開始します。皆様、ぜひご参加ください。

開催日	各回のテーマ・講師 ※内容については一部変更の可能性があります。	
	午前 10:00-12:00	午後 1:00-3:00
1 1月14日 (日)	<b>A 1</b> 「地域日本語教室に期待される役割とは？」 西原鈴子 (NPO 法人日本語教育研究所)	<b>B 1 ①</b> 「地域での日本語教育の実践」に学ぶ① 矢崎理恵(社会福祉法人さぽうと21) <b>B 2 ①</b> 「技能実習生への日本語教育」を知る 黒羽千佳子 (公益財団法人国際研修協力機構 (JITCO) )
2 1月28日 (日)	<b>A 2</b> 「日本に暮らす外国人にとっての在留資格とは？」 金子琢哉 (品川区行政書士会)	<b>B 1 ②</b> 「地域での日本語教育の実践」に学ぶ② 高柳なな枝(地球っ子クラブ 2000) <b>B 2 ②</b> 「ビジネスマンへの日本語教育」を知る 綿引真知子 (株式会社 ビジネス日本語ソリューションズ)
3 2月11日 (日)	<b>A 3</b> 「異文化を理解する」とは？」 中村絵乃 (NPO 法人開発教育協会(DEAR))	<b>B 3</b> 「やさしい日本語」 岩田一成 (聖心女子大学文学部日本語日本文学科)
4 2月25日 (日)	<b>A 4</b> 「上手な聴き手になるには？」 麻生洋 (社会福祉士)	<b>B 4</b> 「日本語学習支援のきそのきそ・その1」 岩田一成 (聖心女子大学文学部日本語日本文学科)
5 3月11日 (日)	<b>A 5</b> 「外国人からの相談を受けたら？」 新居みどり (NPO 法人国際活動市民中心(CINGA))	<b>B 5</b> 「日本語学習支援のきそのきそ・その2」 岩田一成 (聖心女子大学文学部日本語日本文学科)

■ 対象：地域日本語教室でボランティアとして活動を始めて間もない方 30名

■ 会場：社会福祉法人さぽうと21 6階会議室

東京都品川区上大崎 2-12-2 ミズビル 6階

JR 山手線「目黒駅」東口より徒歩 3分 / メトロ「目黒駅」正面口より徒歩 5分

※第1回、第2回は会場変更の可能性があります。ご承知おきください。

■ 申込方法：裏面申込書に必要事項をご記入の上、メール、FAXのいずれかでご提出ください。先着順にてお受けします。

当会ホームページ上からはメールフォームでのお申し込みも可能です。



主催：社会福祉法人 さぽうと21

〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-12-2 ミズビル 6階

TEL: 03-5449-1331 FAX: 03-5449-1332 E-mail: kensyu@support21.or.jp

さぽうと21は、日本で生活する難民、中国帰国者、日系定住者とその子弟の定住と自立に向けた支援を行う団体です。

【午前の部】 キーワード「多文化共生」「外国人住民」	【午後の部】 キーワード「地域日本語教育」「実践」
A 1 日本語教育の全体像を俯瞰しながら、地域日本語教室に期待される役割を考える	B 1 ①② 「地域での日本語教育の実践」に学ぶ（地域での日本語教育に関わる方の実践を聞き、活動展開の広がりや面白さを知る）
A 2 日本に暮らす「外国人」が、「在留資格」によりどのような可能性と、拘束が生じるのかを知る	B 2 ①② 「特定分野の学習者への日本語教育」を知る（様々なタイプの学習者への日本語教育に関わる方の実践を聞き、地域日本語教育の果たすべき役割を考える）
A 3 「異文化を理解する」ことを実感をもって学ぶ	B 3 「やさしい日本語」って何？
A 4 「上手な聴き手になる」ための入り口に立つ」（「聴くこと」の専門家からお話をきく）	B 4 「日本語学習支援のきそのきそ・その 1」
A 5 「外国人からの相談にどう対応するか、しないか」を考える（「外国人相談」の専門家からお話をきく）	B 5 「日本語学習支援のきそのきそ・その 2」

◆ 「修了証」の発行について◆

「活動基礎講座」は 2018（平成 30）年度以降も定期的を実施していく予定です。A 1～A 5、B 1～B 5 の全 10 講座を受講した方には、さぼりと 2 1 より「修了証」を発行します。例えば、今期は事情があって一部講座の受講がかなわなかった方も、次期講座で同種の講座を受けてくだされば、「修了」とみなします。何かしらの効力がある修了証ではありませんが、一つの学びの証としておもちいただければと思います。

申込書送付先

メールアドレス： kensyu@support21.or.jp FAX 番号： 03-5449-1332

郵送先： 〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-12-2 ミズホビル 6 階

活動基礎講座 参加申込書	
ふりがな 【お名前】	【お電話番号】※ご連絡が取りやすい番号の記入をお願いいたします。
【ご住所】〒	—
	都
	県
【E メールアドレス】	@
【ご所属（ボランティア教室など）】	
名称：	活動地域： 活動歴： 年 月
●今回、参加できない回があれば、事前にお知らせください。また、ご質問等があれば、お書きください。	
●今後、当会が主催する講座のご案内やニュースレター等のご送付を希望されますか。（はい・いいえ）	

※ ご記入いただいた情報は、無断で本講座以外の目的に使用することはありません。